

## 解答

## 【一】

問一 イ・カ

問二 最後の「ふたりでびょ」だけは、おならの音についての私たちの予想の範囲におさまらず、いろいろと想像させられるということ。

問三 私たちには、おならは「こっそりやるもの」という先入観があるから。

問四 見えない問いの連鎖を仕組んでおくことで、読者に知らず知らずのうちにそれらの問い合わせの答えを考えさせるというもの。

## 【二】

問一 おじちゃんが奇跡を本気で信じて居る上に、おばちゃんが生前、期待をうながさない人だったから。

問二 「お葬式のときのおじちゃんとサマーは」まわりの人たちが望む、悲しむときにほぶつうはこうするという型通りのやり方にしばられ、思う通りに悲しむことができなかつた「から」。

問三 オ

問四 おじちゃんが実際にはみえないものをみる豊かな想像力を發揮できたのは、おばちゃんがその力を受け入れていたからだということ。

問五 ウ

## 【三】

1 賛美  
2 折半  
3 異存  
4 税関  
5 宿敵  
6 至福  
7 操縦  
8 旗色  
9 済ます  
10 捧げる